

スキー・全日本学生チャンピオン大会

男子1・2キロ フリー 石川が3位



12月20日から23日までの舞台を経験した石川。今大会も予選から準決勝まで1位通過で本来の力を発揮したが、決勝で思うような結果を出せなかった。同15キロクラシカルの男子1・2キロフリーで石川謙太郎(経営3・旭川大学高)が3位に入った。昨年11月にはフィンランドで行われたワールドカップに出場し、国際大会で活躍が期待される石川。

また、「世界大会が控えているので、そこを目指したい」と話した。

全日本学生選手権(インカレ)前半が1月6、7の両日、志賀高原西館山スキー場で行われ、女子アルペン競技スパー大回転(SG)で蟹谷ともみ(文3・富山第一高)が10位に入賞した。今年のインカレはSG種目のみ先行して行われ、その他の種目は2月25日から3月2日まで、長野県野沢温泉スキー場で行われる。

女子 森・加藤・ペアが優勝

団体で専大Bも



関東学生バドミントン新人選手権が11月4日、12月7日、代々木第二体育館で開かれた。

女子ダブルスで森瑞希(文1・埼玉栄高)・加藤智香(人間科学1・埼玉栄高)ペアが優勝、女子団体で専大Bが優勝を果たした。

加藤は「今回は自分のプレーができたのでよかった」とコメント。

▲ 新世代ペアの森(左)・加藤

6人がベスト8

レスリング・天皇杯全日本選手権

リオデジャネイロ五輪の第一次予選を兼ねた天皇杯全日本レスリング選手権(12月21〜23日、代々木第二体育館)に専大の6人が出場。6人がベスト8となり、明治杯全日本選抜選手権(6月・東京)の出場権を獲得した。

入賞したのは▽グレゴロマン66kg級・魚住彰吾(経済3・育英高)▽同71kg級・近藤雅貴(経営3・八幡浜工高)▽フリースタイル57kg級・中村倫也(商2)▽同65kg級・原田駿(商3・島原高)▽同70kg級・松尾侑亮(商1・いなべ総合学園高)▽同97kg級・田真最(文3・小諸高)。

魚住は準々決勝で今大会優勝の泉武志(愛媛県レスリング協会)と対戦し、0-8で完敗した。



明治杯でリベンジを誓う魚住

2回戦敗退

全日本大学サッカー選手権は、福岡大との2回戦(12月14日、味の素フットボールスタジアム)に延長戦の末1-2で敗れ、準々決勝進出はかなわなかった。

前半8分に失点した専大は、福岡大との2回戦(12月14日、味の素フットボールスタジアム)に延長戦の末1-2で敗れ、準々決勝進出はかなわなかった。

女子単 鈴木が3位

卓球のフィンランドオープンが12月4日から7日まで、フィンランドのロホヤで行われ、日本学生連盟代表として出場した鈴木李茄(商2・青森山田高)が女子シングルスで3位に入賞した。

個人戦(出場86人)に出場した鈴木は、準々決勝でエルデリ(セルビア)に敗れたが、敗者復活戦に回り、手堅く勝ちを収めていく。3位4位の順位決定戦では山本伶(中大)に4-2で勝利した。鈴木は「団体戦と個人戦合わせて20試合以上をこなした。国内大会直後で、体力的にも精神的にもつらかったが、諦めず頑張った」と話した。

浦谷が混合複でベスト8

全日本総合バドミントン選手権(12月2〜7日、代々木第二体育館)に浦谷夏未(商4・尚志高)・篠田未来(文4・富岡高)・福永彩(文3・昭和学園高)の3人が出場し、混合ダブルスで浦谷・三浦光将(日体大)ペアがベスト8入り(中軍友希・経済2)と語った。

箱根駅伝 齊藤が力走



1月2、3日に行われ、第91回東京箱根間往復大学駅伝競走に、齊藤翔太(商4・一関学院高)が関東学生連合チームのメンバーとして2区に出場。オープン参加のため順位は出ないが、1時間10分52秒と健闘し、次の走者へたすきをつないだ写真。

(伊東祐佳・文2)

体育会学生対象就職ガイダンス開催

体育会学生対象の就職ガイダンスが12月16日(伊勢原体育会・20時〜)、17日(生田キャンパス・16時35分〜)に開かれ、合わせて約150人が参加した写真。

就職課スタッフが講師となり、最近の就職活動の流れを説明。「就職活動と体育会活動の両立のためにはスケジュール管理をきちんとすること」が最も重要。目標に向かって、諦めず努力を重ねている体育会学生は評価が高い」と話し、「社会情勢に敏感になり、考えを文字にするトレーニングを続けて、『知的体育会』を目指そう。分からないことがあれば就職課を活用してほしい」と学生を激励した。

参加者からは「具体的なスケジュールを知り、焦りを感じた」「何をしたいのかわからなかったが、今日をきっかけにまずは動いてみる」「2年次だが、早めの準備が大切だと分かった」といった感想が寄せられた。

国際大会 出場選手

12月20日には、伊勢原の体育会生(野球部、ラグビー部、テニス部、馬術部の約160人)で、伊勢原駅から体育会周辺までの清掃活動を行った。

◇スピードスケート部 土屋良輔(経営2・孺恋高) ワールドカップ競技会第5戦(1月31日〜2月1日)ノルウェー・ハーマル

◇レスリング部 魚住彰吾 与那覇竜太(経営2・浦添工高)

中村倫也 デーブシユルツ記念国際大会(1月25日〜2月2日)米国内・コロラドスプリングス)



体育会学生が剣道練習中